保育活動専門員 認定制度 対象研修会 200ポイント

保育活動専門員 認定制度 対象研修会 150ポイント

全国保育協議会

令和４年度

認定こども園研修会

〈開催要項〉

1 趣旨

わが国の総人口はすでに人口減少しており、昨年度の出生数は統計を取り始めて以降最も少なくなるなど、少子化がさらにすすむものと推計されています。厚生労働省の統計では、保育所の利用児童数は令和７年にピークを迎え、以降横ばいに推移することが見込まれることや令和４年４月１日時点において85.5％の自治体で待機児童がいなくなっていることなど、保育所とともに認定こども園の運営は大きな転換期にあります。

本年６月には、地域の子育て家庭支援を含む改正児童福祉法が成立し、地域の子育て拠点としての役割発揮に向け、認定こども園への期待がより高まっています。

本研修会では、最新の施策動向の説明と関連講義、グループワークによる参加者同士の情報共有と意見交換を行いながら、具体的な取り組みの現状や課題を共有し、認定こども園の今後の展望や運営のあり方を考えます。

2 日時

令和４年12月５日[月] ～ 12月６日[火]

〔アーカイブ配信〕 **12月12日[月] 10:00 ～ 12月26日[月] 17:30**

3 開催方法および定員

※下記の3つのいずれからお選びください。

① **参集方式（定員60名）** 【研修200ポイント】
ビジョンセンター田町 5階「ビジョンホール」
東京都港区芝5-31-19 ラウンドクロス田町内

② **Zoomを使用したオンラインによるライブ配信（定員120名）** 【研修200ポイント】

③ **クラストリームを使用したアーカイブ動画配信（定員なし）** 【研修150ポイント】

※①、②をお選びいただいた方は③のアーカイブ配信も視聴することができます。
※研修ポイントは保育活動専門員「認定制度」に申し込む際に必要なポイントです。

4 参加費

① (参集)＋(アーカイブ配信)	会員 15,000円	／	会員ではない方 20,000円
② (ライブ配信)＋(アーカイブ配信)	会員 12,000円	／	会員ではない方 17,000円
③ (アーカイブ配信のみ)	会員 10,000円	／	会員ではない方 15,000円

5 参加対象者

幼保連携型、保育所型認定こども園の役職員

（認定こども園への移行を検討している保育所の役職員も受講可）

6 主催

社会福祉法人全国社会福祉協議会・全国保育協議会／全国保育士会

（実施主体：全国保育協議会）

プログラム

日　程

〉〉第 1 日目(12/5)

時　間	内　容
12：00 ～ 12：50	受　付
12：50 ～ 13：00	開講式（あいさつ・オリエンテーション）
13：00 ～ 13：40 (40分)	行政説明 「認定こども園をめぐる国の動向」 内閣府子ども・子育て本部（予定）
13：40 ～ 14：10 (30分)	基調報告 「人口減少による課題を踏まえた認定こども園のこれからのあり方」 【報告】全国保育協議会 副会長　伊藤 唯道
14：10 ～ 14：25 (15分)	休　憩
14：25 ～ 15：25 (60分)	講義Ⅰ 「認定こども園の基礎と運営戦略について」 認定こども制度の基となる「子ども・子育て支援新制度」を踏まえながら、認定こども園の基本的な役割と機能について振り返ります。また、認定こども園に移行することのメリットや社会情勢を踏まえた経営戦略などについて解説いただきながら、今後の認定こども園の運営のあり方について考えます。 【講師】保育システム研究所 所長　吉田 正幸 氏
15：25 ～ 15：40 (15分)	休　憩
15：40 ～ 17：40 (120分)	講義Ⅱ 「保幼小の接続を見据えた教育・保育のあり方について」◎ 令和3年7月に中央教育審議会初等中等教育分科会に「幼児教育と小学校教育の架け橋特別委員会」が設置され、令和4年度には接続期のカリキュラムの開発や研修の実施等に重点的に取り組むモデル事業が展開されています。子どもの育ちのためにも、保幼小の連携は重要であり、架け橋特別委員会での協議内容を含め、教育・保育を一体的に行う施設である認定こども園の今後のあり方を考えます。 【講師】神戸大学大学院 教授　北野 幸子 氏

〉〉第 2 日目(12/6)

時　間	内　容
8：30～	開場
9：00 ～ 10：40 (100分)	講義Ⅲ 「地域家庭支援のためのリーダー育成について」◎ 認定こども園は地域の子育て家庭支援が義務となっています。そのため地域の子育て家庭を支援するための知識や技術を持ち合わせた人材が必要であり、とくにリーダー層の人材育成が要となってきます。地域子育て家庭支援を主体的に実践していくための人材育成について学びます。 【講師】和洋女子大学 教授　**矢藤 誠慈郎** 氏
10：40 ～ 10：50 (10分)	～ 休憩～
10 :50 ～ 12 :30 (100分)	講義Ⅳ 「虐待予防を踏まえた認定こども園の役割について」◎ 令和4年に子育て家庭への支援の拡充を一つの目的として児童福祉法が改正され、市区町村内において身近な相談機関設置の体制整備に努めることとされています。新型コロナの影響もあり、地域の子育て家庭の孤立化が考えられるなか、児童虐待防止のための家庭支援が必要です。子育て家庭と密にかかわっている認定こども園に求められる役割は重要です。虐待予防を踏まえた地域子育て家庭支援において、認定こども園に求められる機能と役割について考えます。 【講師】関西大学 教授　**山縣 文治** 氏
12：30 ～	閉　講

◎のついている講義はグループワークの予定あり。参集参加の方は参集参加の方たちのみでグループを構成し、ライブ配信参加の方はライブ配信の方たちのみでグループを構成する予定です。

※プログラム変更の可能性がありますことをあらかじめご了承ください。
※アーカイブ配信にグループワーク部分の配信はありません。
※今回、お弁当のご用意はありません。また、感染症の拡大防止のため、会場内の食事については控えていただきますようお願いいたします。
※懇親会は実施いたしません。

8　参加申込サイト

令和4年度 認定こども園研修会
https://www.mwt-mice.com/events/hoiku221205

9　参加申込締切

令和4年11月18日（金）

申込専用サイトへは、全国保育協議会ホームページの「大会・研修会」からもアクセスいただけます。
「参集方式」「ライブ配信」は定員になり次第、締め切ります。

10 参加申込から受講までの流れ

全員共通

❶ 参加申込サイトより参加申し込みを行います。
❷ 申込完了時に、登録されたメールアドレスに参加登録完了通知メールが配信されます。
※翌営業日を過ぎても上記のメールが届かない場合は、名鉄観光サービス(株)MICEセンターまで必ずご連絡ください。
❸ ❷の配信から1週間～10日以内に、メールで参加費の振込先等を案内いたします。

参集【200ポイント】

❺ 参加費入金確認後、11月下旬を目途に「参加券」を登録された住所に郵送いたします。また、登録されたメールアドレスにアーカイブ配信視聴用のクラストリームのURLをお送りします。
❻ 当日、「参加券」を持参し、東京のビジョンセンター田町の会場までお越しください。
❼「参加券」と引き換えに、資料をお渡しします。
❽ 研修会終了後、12月12日10時よりアーカイブ配信をご視聴ください。

ライブ配信【200ポイント】

❺ 参加費入金確認後、11月下旬を目途に登録された住所に資料を郵送いたします。また、「セミナー(zoom) URL」「クラストリーム視聴用URL」を登録されたメールアドレスに送信します。
❻ セミナー当日に「セミナー(zoom)のURL」をクリックして、講義開始時間までにご入室ください。
❼ 研修会終了後、12月12日10時よりクラストリームにてアーカイブ配信をご視聴ください。

アーカイブ配信のみ【150ポイント】

❺ 参加費入金確認後、11月下旬を目途に「クラストリーム視聴用URL」を登録されたメールアドレスに送信します。
❻ 資料についてはクラストリームから各自ダウンロードしてください。
❼ 12月12日10時よりクラストリームにてアーカイブ配信をご視聴ください。

※資料データはクラストリーム視聴用URLに掲載します。(「アーカイブ配信のみ」のご参加の方に印刷資料の送付・配布はありません。ご自身でダウンロードしてください。)

11 留意事項等

- ライブ配信（Zoom）およびアーカイブ配信（クラストリーム）における視聴機器については、ご自身でご準備ください。
- 参加者ご自身によるシステムトラブル、通信環境・接続の不具合等により本研修会に参加できなかった場合に、参加費の返金および動画データの提供はいたしません。
- ZoomのインストールなどによるPCトラブルについては対応いたしかねます。
- Zoomのインストールや使用は無料ですが、インターネット回線使用に関しては、別途通信料がかかる場合があります。
- 参加費入金後の参加取消は原則として返金対応をいたしかねます。
- 講義等の録音・録画・撮影、および研修会資料の複写・転載等は固く禁止します。

個人情報の取り扱いについて

本会における個人情報の取り扱いは、本会の「個人情報保護に関する方針等について(プライバシー・ポリシー)」に基づいて取り扱います(個人情報の保護に関する方針は全保協ホームページでご覧いただけます)。

参集参加、ライブ配信参加の方はグループワーク実施のため、「都道府県」「施設形態」「所属施設」「氏名」を記載した参加者名簿を作成します。

なお、本研修会の申込受付等に関する業務を名鉄観光サービス株式会社MICEセンターに委託し、本研修会のために情報を共有します。

12 会場へのアクセス

ビジョンセンター田町「5階ビジョンホール」
〒108-0014 東京都港区芝5-31-19 ラウンドクロス田町内　TEL:03-6262-3553

JR山手線・京浜東北線「田町駅（三田口・西口）」徒歩2分
都営浅草線・三田線「三田駅（A3出口）」徒歩1分

カフェ「ベローチェ」とコンビニ（セブンイレブン）が
入口の目印です！

※「参集方式」でお申し込みいただいた方のみお越しください。それ以外のお申し込みの方が、お越しいただいても会場にお入りいただけませんので、ご注意ください。

13 宿泊ホテル（希望者のみ）について

参集される方で宿泊手配を名鉄観光サービス（株）MICEセンターにご依頼される場合は、参加申込みサイトにホテルの情報や手配に関する注意事項等ありますので、ご参照のうえ、お申込みください。

14 感染症対策について

本研修会は下記の感染症予防策を行い、開催いたします。東京会場にご来場予定の参加者にはあらかじめご確認いただき、ご参加をお願いいたします。

【主催者として実施する対策】	【ご来場の参加者へのお願い】
○ 受付に飛沫防止スクリーンを、会場出入口にアルコール消毒液、非接触型体温計を設置します。 ○ スタッフはマスクを着用し、体調管理・手洗いを徹底します。 ○ 会場内で使用する備品等の定期的な消毒・除菌を実施します。	○ 発熱、倦怠感、頭痛、咳・のどの痛みなどのある方、数日前から体調不良である方、濃厚接触者とみなされた方につきましては、ご来場での研修会への参加をお控えください。 ○ 会場内では必ずマスクを着用のうえ、ソーシャルディスタンスにご協力ください。

「保育活動専門員」認定制度について

全国保育協議会・全国保育士会では、平成19年度より、対象となる大会・研修会を一定回数以上受講し、レポートを提出した方に対して「保育活動専門員」認定証を発行しています。これまでに1,778名の方が「保育活動専門員」として認定され、全国各地の保育現場で活躍されています。本研修会を受講された方に発行される受講証明書には、認定証の申請に必要な研修ポイントが記載され、申請時に活用できます。

受講証明書の発行要件については参加方法によって異なりますので、以下をご参照ください。

参集【200ポイント】	ライブ配信【200ポイント】	アーカイブ配信【150ポイント】
東京会場で 全プログラムの受講	Zoomによるライブ配信の 全プログラムの受講 ※Zoom表示氏名での確認とビデオによる受講者映像の確認が必要です。	クラストリームによる アーカイブ配信の全プログラムの視聴

※お申込みいただいた参加方法以外での受講確認および受講証明書の発行は原則行いません。
※申込者が複数人いる場合は、人数分の申し込みをしてください。申し込みがない場合は、いかなる理由があっても、受講証明書の発行は出来かねますので、ご注意ください。

認定証の取得をめざし、本研修会への多くの皆さまの参加をお待ちしています。

お問い合わせ先

講座の内容に関すること

全国保育協議会事務局
（担当：下立・寺嶋）

〒100-8980 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
社会福祉法人全国社会福祉協議会　児童福祉部内
TEL：03-3581-6503（受付時間：平日9：30～17：30）
FAX：03-3581-6509
e-mail：zenhokyo@shakyo.or.jp

受講申込に関すること

名鉄観光サービス株式会社　MICEセンター
（担当：下枝・冨永・柴田）

〒100-0013 千代田区霞が関3-3-2 新霞が関ビル
TEL：03-3595-1121（受付時間：平日10：00～17：00）
FAX：03-3595-1119
e-mail：mice@mwt.co.jp